

Rotary International District 2820

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2022-23

第 02633 号 発行日 令和 5 年 6 月 14 日



イマジン
ロータリー

ジェニファー・ジョーンズ R I 会長

本日のプログラム

外部卓話 書家 太田 智 様
第 2750 地区 (東京中央 RC)

次週のプログラム

最終例会
2 年間を振り返って 潮田武彦
潮田会長年度を振り返って 神山芳子

会長／潮 田 武 彦 副会長／早 瀬 浩 一 幹事／神 山 芳 子 会長エレクト／宮 田 憲 一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第3019回 2023/6/7日(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

坂本 精志 パスト会長(名古屋名東RC)
中村 靖治 パストガバナー(吉川RC)
梶原 等 直前ガバナー(千葉RC)
萩原 亢雄 パストガバナー(しもだて紫水RC)
山崎 清司 パストガバナー(古河東RC)
慶野 保夫 ガバナー補佐(小山RC)
今井 忠様(東京御苑RC)
長戸はるみ ガバナーノミニー(横浜東RC)
大畑 茂 パスト会長(朝霞RC)
水野 晋治 パスト会長(柏西RC)
村田 明美 パスト会長(いわき桜RC)
草野 朋子様(常陸太田RC)
和田 道代様(常陸太田RC)
小林江津子様(常陸太田RC)
藤井 葉子様(鹿島臨海RC)
岩井 昭一様(鹿島臨海RC)
木内 和枝様(鹿島臨海RC)
富岡 致知様(下妻RC)
宇田川真由美様(下妻RC)
江田 治雄様(下妻RC)
端 敦宣様(下妻RC)
田中 邦明 会長(しもだて紫水RC)
大和田 忠 幹事(しもだて紫水RC)
佐藤 世事様(しもだて紫水RC)
笠倉 勉様(しもだて紫水RC)
百目鬼芳子様(しもだて紫水RC)
糸川 秀樹様(しもだて紫水RC)
倉持 悦子様(しもだて紫水RC)
布目 操様(しもだて紫水RC)
森 久仁子 幹事(筑西きぬRC)
杉山 吉彦 直前議長(下館Rさくら衛星C)
堀江 俊一様(下館Rさくら衛星C)

会 長 挨 拶

潮 田 武 彦 会 長

本日のお客様は、国際ロータリー第2760地区
名古屋一名東RCパスト会長 坂本精志様です。

坂本様は、ペンギンマークで皆様にお馴染みの
ホンザキ株式会社の取締役会長であられます。
全自動製氷機をはじめとした総合厨房機
メーカーです。全自動製氷機のシェアは世界の
トップであられます。

実は、坂本様とは、2年前にご縁を頂き、3
カ月に一度の割合で、坂本さんの地元であられ
ます島根県の雲南市にて、島根の農業を振興す
るために立ち上げました「儲かる農業を考える
会」のお手伝いをさせていただいております。
先週も坂本様と一緒に島根の方に出張に行っ
ておりました。

坂本様は、現在、仕事、そしてボランティア
活動など精力的に日々、活動されております。
先月もお仕事で、マヤ文明やコーヒーで有名な
グアテマラに出張されたとのこと話を聞かせて
いただきました。

私の会長年度の最後に、坂本さんを我が下館
RCにお招きし是非とも卓話を頂きたいと頼み
ましたら、二つ返事で引き受けていただけまし
た。卓話を引き受けたからには、皆さんにお会
いしに例会場まで行くからと、とてもお忙しい
スケジュールの合間を縫って、大変ありがたい
ことに本日は、島根から直接、お越しいただき
ました。本当にありがとうございます。ロータ
リーアンとしても、多くの素晴らしい活動をさ
れております。本日は、坂本さんの人生やロー
タリーについて卓話を頂きます。後ほど、お楽
しみに。

本日は、多数の御来訪ありがとうございます。
皆様のロータリーの友情に感謝申し上げます。

今月6月の特別月間は、親睦活動月間となっ
ております。皆様には、友情、友愛の育むため
機会として、本日の例会を大いに楽しんでいただ
ければ幸いに思います。

本日は、よろしくお願いします。



外部卓話

「ロータリーとは修行の場」

坂本 精志様 (第2760地区名古屋名東RC)



【ホシザキ株式会社】

業務用厨房機器メーカー最大手。製氷機、冷蔵庫、ビールサーバーなどの高いシェアを占め、飲食業界で圧倒的な知名度・存在感を誇る。

2005年業務用冷蔵庫に初めてインバータ制御を導入し、約60%もの省エネルギーを実現させる。

2008年東証一部上場。21年12月期連結は、売上2744億円、経常利益217億円、従業員数12,555名、資本金80億52百万円。

【坂本 精志 氏】

慶応義塾大学工学部卒業後、星崎電機株式会社(現・ホシザキ株式会社)入社。専務取締役を経て、1987年株式会社ネスターを創業。ネスター会長を退任後、2005年代表取締役社長に就任。現在、取締役会長。

他に、財団法人ホシザキグリーン財団理事長、足立美術館理事、社団法人スペシャルオリンピックス日本・愛知会長などを歴任。

マケレレ大学ロータリー平和センター設立のための25万ドルの寄付をはじめ、ロータリー財団や米山奨学会を熱心に支援されてきた。

私はロータリー大好き人間の一人であります。基本的に「ロータリーは修行の場」と考えて精進しております。

ロータリーは単なる親睦団体でもなければ、単

なる社会奉仕団体でもありません。それは布で言えば、たて糸とよこ糸の関係にあります。私達は親睦すなわち人の輪を大事にしております。

親睦を深めるには例会への出席が基本と考え奨励しており、例会への出席も大事ですが、ロータリーの各種行事や同好会への参加も大事と考えております。私は今から44年前に名古屋一名東ロータリークラブが創立されたときに入会し、以来修正出席率100%を続けております。昔は規定が厳しく、修正出席率100%を守るのに大変でしたが、今日では、他クラブのクラブ休日等を利用すれば100%を守るのは容易になりました。ただし、修正出席するには届け出が必要です。それを続けることがロータリーとのつながりを守ることにつながります。クラブの人間関係がうまくいかずして良い奉仕活動はできません。そういったことから、親睦と奉仕という車の両輪のバランスがとれていることが大事とされるわけです。

ロータリーでも時には熱心さのあまり、もめごとが起きることが、ままあります。いやな人と思える人でも、その人をよく知るにつけ、いやな部分はほんの一部で、実は「人は皆いい人」を実感するものです。私の父が名古屋一東南ロータリークラブの会長をしていたある時、「人は皆いい人だなあ」と言ったことを覚えています。あの好き嫌いの激しかった父が言ったのにはびっくりしました。その後、私も会長を務めていたとき、このことを実感しました。私は、「ロータリーは修行の場」と考えております。仕事でも遊びでも一生懸命やることです。

また、人と同じことをできるだけしないようにと心掛けております。ピンときたら、まず飛びつく、そしてどうしたら実現できるかの具体策をいろいろと考え、しつこく取り組むことを心掛けております。小さなことでも必ず成功させる、これが続いていると、自分は何をやっても成功できると思えるようになります。ロータリー活動でも同じであります。ロータリーだか



らと手を抜く人がいます。それを見ると私はもったいないと考えます。

私は会員増強委員長を過去2回務めました。1回目のときは24人の増強に成功し、クラブ始まって以来の会員総数80数人とし、今でもその時の記録は抜かれておりません。2回目は不況のさなかで、会員総数が45人になっていたときでした。その前の会員増強委員長は、不況だから入会者がいないと言い訳を言っていました。私はその言い訳はおかしいと思いました。当初は18人の入会者を目標に掲げましたが、1人不足の17人で終わりました。この時は他のクラブでも入会者が少なく、結果として地区で1番となり、私たちのクラブがガバナー表彰を受けました。その後も委員長の顔ぶれを見ると、結果がおおよそ想像できます。よく1人の会員が1人ずつ新入会員を集めると、何10人集まると言う人がいます。私に言わせると、やる気のない人のたわごとに聞こえます。人は一般論で言われると、心に響きません。要は会員一人一人に直接しつこく訴えかけ、味方につけることです。プロジェクトチーム作りもよくある方法ですが、上半期で勝負がついてしまいます。下半期は別のメンバーで新たなチームを作る等々、個人個人にしつこく働きかけ、そのつながりを活かすことです。

私は45歳頃から遺言状を書き始め、今までに3回書き換えており、その中で自分の財産(殆どはホシザキ株約900億円相当)は子や孫に相続させないで全部社会貢献、殆どは青少年の健全育成と自然保護に寄付すると明記しており、子供たちにも見せております。

父が篤志家の支援で今の神戸大学を卒業でき、今日のホシザキがあるわけで、そのお返しとして半分を米山記念奨学会と4つの大学に奨学金として寄付しております。昨年はお世話をした奨学生は米山を含め270人であり、今後、増配に応じ、人数は増える予定です。奨学金は米生と同条件にしております。

私は86歳であり、米山功労者とポールハリス・フェローを32年連続して続けております。自分が今日あり、恵まれた日常を送ってこれたことに対する感謝の気持ちからです。

2年前から父の里である島根県で、当クラブの会長である潮田さんと一緒に、儲かる農業家を10人以上育てることを目的とする活動を主



《坂本の考え方》

夢を持とう。全ては夢から始まる。夢はかなうもの 空想に終わらせない。失敗したときのことを考えすぎない。具体策をたくさん考え、これに拘る。

成功体験の多い人は何をやっても成功する人生、山あり谷あり。良いと思ったらすぐやる。あきらめしないで、前向きに努力すれば必ず成功する。変化は進歩。何事にもプラス思考で考える。マイナス思考の人とは付き合わない方が。だめになるのは体力からではなく、気力からである。何事にも一生懸命取り組むことが大事。

元気な人・仕事の出来る人 胸を張り、頭を上げ、大股で早足で歩く。人は体力でだめにな



るのではなく、気力でだめになる(健康)

恵まれすぎの心 今の時代、ぜいたくさえしなければ何をやっても食べていける。チャレンジしよう。昔(戦時中)を考えると無になるのが怖くない。

メモ魔になれ 人はすぐ忘れるもの。身近に常にメモを。問題意識、危機感のあらわれ。話を聞くとともに、本を読むときも、片手にペンを。

First Penguin Don't ask why. Just do it!

私は「人生とは思い出をつくることなり」という言葉を信じております。

私のチャレンジの一端を紹介すると、

高2…名古屋 - 島根県雲南市(両親の里であり、坂本家の疎開先)まで13日間で歩き、

大2…三田 - 小田原市役所 約100km、23時間の強歩(12/29)に参加しました。「人間は体力の衰えで駄目になるのではなく、気力の衰えで駄目になる」を実感しました。

23歳で…アメリカに行き、製氷機に出会った。

60歳で…パラグライダーを始めました。続いてモーター・パラもやりました。記録として地上2,900mまで上がりました。

50歳で…ホシザキ電機退社、独立、68歳でホシザキに復帰。

70歳で…クルーザー(ペンギン丸)で友人と2人で日本一周+台湾(梅雨をはさんで)韓国一周、小笠原往復もしました。

78歳で…ハーレーのトライクを始める

(1700cc、600kg)

店でバイクは78歳からでは無理として売ってくれず三輪車ならと言われた。年2回、今まで計11回北海道から九州までツーリングで廻っております。

11年前に…ペンギンミュージアムを宍道湖西岸に設立。収集品は2千数百点、ネクタイだけで90本。石垣島には辺銀さんという一家が住んでいます。

10年前に…私は妻と、南極に行ってきました。

